

第2回由良地区堤防景観検討会を開催しました

～堤防整備による景観的着眼点の共有～

由良川水系河川整備計画にて位置づけられている、宮津市由良地区の堤防整備あたっては宮津市から景観に配慮してほしいという意見があったこと、また、北前船の寄港地になっていたと考えられるなど景観に配慮した堤防整備を行う必要があることから、堤防整備の詳細検討に際し、河川工学や景観、利用等さまざまな視点からの意見をいただくことを目的とした「第2回由良地区堤防景観検討会」を開催しました。

第2回検討会では、第1回検討会での意見に関する調査結果を共有し、由良地区における景観に配慮した堤防整備に向けた景観コンセプト（案）を事務局から提案し、意見交換をしました。

概要

- 日 時：平成31年3月6日（水）14：00～15：30
- 場 所：由良の里センター 2階 会議室
- 出席委員：明石工業高等専門学校 教授 神田委員（座長）
 京都市立芸術大学 教授 藤本英子委員
 由良地区代表 升田委員
 由良地区代表 藤本繁光委員
 由良地区代表 岡田委員
 北近畿タンゴ鉄道株式会社 施設統括本部長 秋山委員
 WILLER TRAINS株式会社 工務部長 橋委員
 京都府丹後土木事務所 米田委員代理（京都府丹後土木事務所長 吉岡委員）
 宮津市 小牧委員代理（宮津市 建設部長 山根委員）
- 事務局：福知山河川国道事務所



◆KTRから望む堤防整備イメージ(例)

- 景観コンセプト（案）
- ◆ 由良湊の記憶を紡ぐ —北前船と由良石—
 - ◆ 近隣住民に親しまれる堤防
 - ◆ 地域連携で“にぎわい”を創出



【第2回 由良地区堤防景観検討会の様子】

委員からの主な発言内容

- ◆護岸設計時の留意点
 - ・堤内側からの景観などの視点場づくりが必要。
 - ・緑を活用することについて検討が必要。
- ◆整備コンセプトについて
 - ・堤防整備後の維持管理を配慮した堤防にしてほしい。
- ◆由良石の活用・北前船の歴史の継承
 - ・北前船等の歴史を配慮した堤防について今後検討が必要。
- ◆内水対策について
 - ・内水排水を配慮した整備を検討して欲しい。



【問い合わせ先】

国土交通省 近畿地方整備局 福知山河川国道事務所 調査課
 〒620-0875 福知山市字堀小字今岡2459-14 TEL 0773-22-5104（代表）

